

二 市民から寄せられた戦中・戦後の武蔵野の資料

中島飛行機
附屬病院案内

昭和十七年三月



所在 東京府北多摩郡武蔵野町關前二七〇番地
中島飛行機 武蔵野病院
 電話掛番 三六一六番代表

所在 東京市杉並区中道町二〇六番地
中島飛行機 東京病院
 電話掛番 三九二二番代表



看護婦専用自動車

中島飛行機付属病院案内パンフレットから抜粋 (提供 笹崎久江氏)

看護婦客宿舎
誠心寮歌

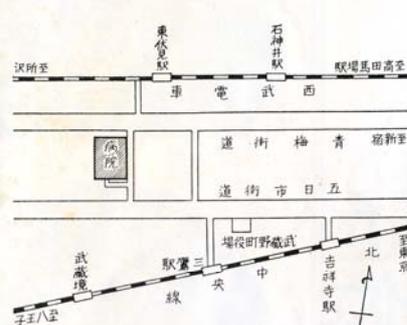
一、長歳住みし故郷の
丘に名残りを惜みつゝ
離れて集ひ来し
此處武蔵野の庭廣し

二、朝に仰ぐ富士ヶ嶺の
雄大き我妻を父とみつ
夕べ、聞く風の色
低しき母に宛らへて

三、赤き十字の旗の下
疲勞し脚腕を投げつゝ
魚民の道を勇直に
勤む業の律しや

四、女我等の生命なる
誠の道は此處にあり
大和に薫る稚子の
理想の園は此處にあり

武蔵野附屬病院へは
省線 三軒寺驛
遊園バス(中島正門前)下車
西武電車(京伏見)
見



武蔵野附屬病院へは
省線 三軒寺驛
遊園バス(中島正門前)下車
西武電車(京伏見)
見




診察部 中庭

120

清水正之殿

給料支拂明細書
昭和十九年七月

所得金		控除金	
1 給料	5200	1	
2		2 年金保険	
3 残業手当	1020	3 修養園	10
4 夜勤手当	900	4 報国会	25
5 公出手当	1000	5 積立金	
6 職員手当	200	6 健保料	100
7 家族手当		7 貯金	700
8 補助金		8 (武) 醫療費	
9 賞手当		9 貸付金	
10 出勤	500	10 自轉車	
所得金計	10240	11 家賃・室料	
控除金計	835	12 (武) 醫療費	
所得税	691	13 庶民金庫	
生活貯金	14	14	
		15	
差引支拂額		5200	

中島飛行機株式会社 武蔵製作所

昭和十九年七月

中島飛行機武蔵製作所で使用された給料袋
(提供 清水正之氏)

第 六六 號

書記補ヲ命ズ

清水正之

昭和十九年十月一日

中島飛行機株式会社武蔵製作所

(印)

中島飛行機武蔵製作所での辞令書
(提供 清水正之氏)

昭和三十四年五月 グリーンパークのアメリカンスクールで行なわれた
五月祭(提供 大西路男氏)



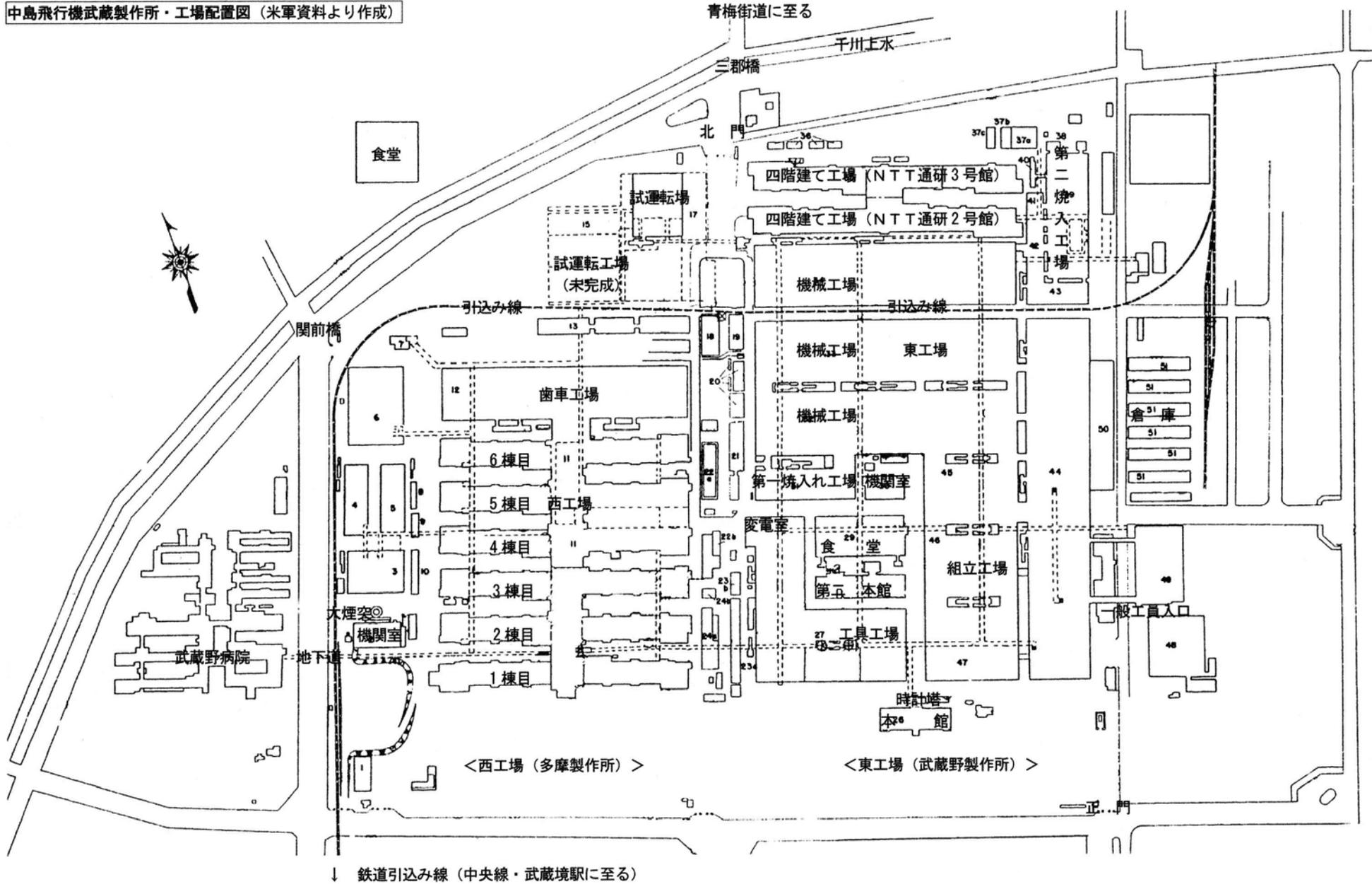
昭和二十六年 国鉄 武蔵野競技場前
(提供 中村正英氏)



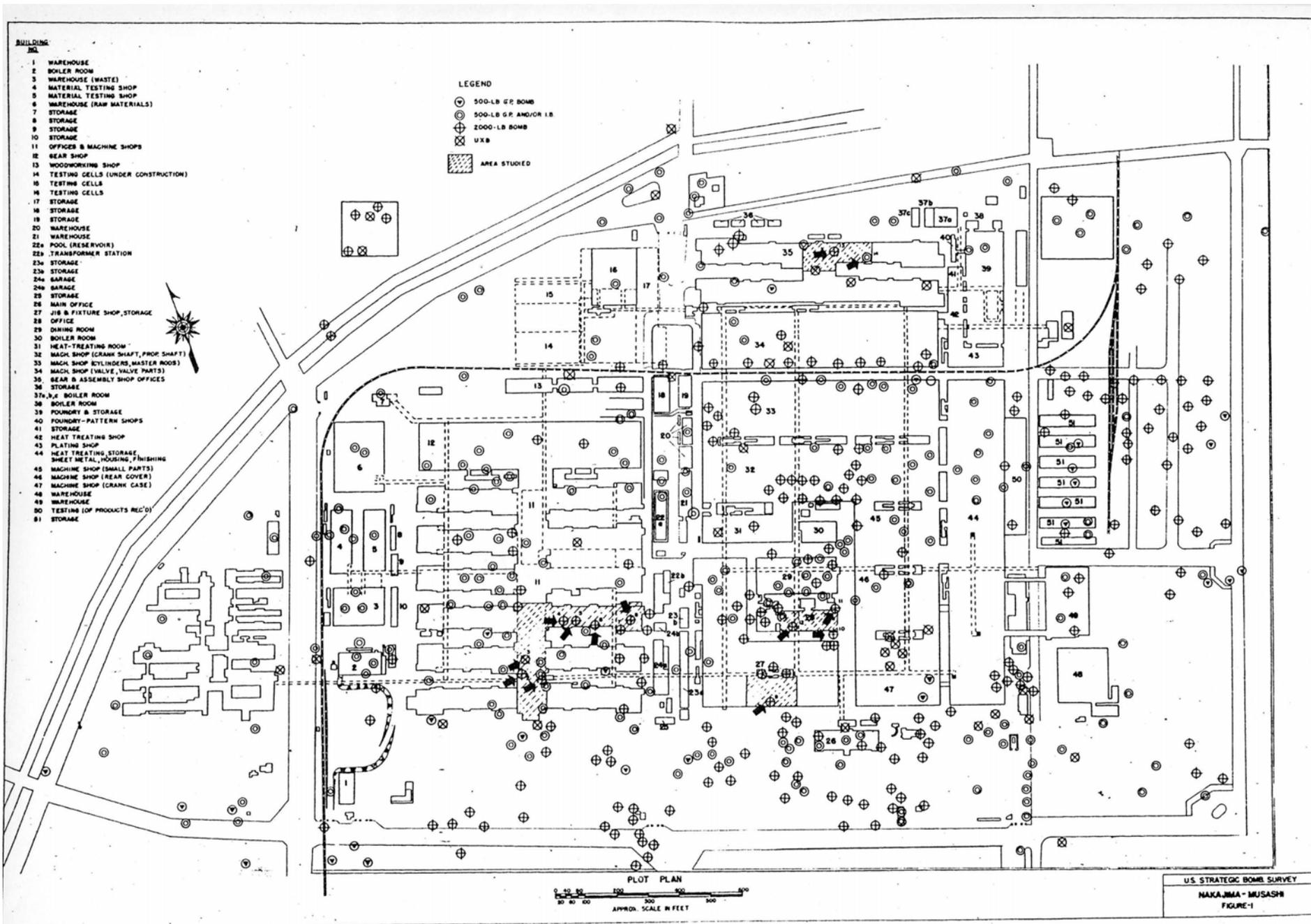
昭和三十年 完成間近のグリーンパーク住宅
(提供 中村正英氏)



中島飛行機武蔵製作所・工場配置図 (米軍資料より作成)



中島飛行機武蔵製作所 工場配置図 『米国戦略爆撃調査団報告書』(国立国会図書館憲政資料室所蔵)より



中島飛行機 武蔵製作所と武蔵野の空襲 年表

年 号	中島飛行機武蔵製作所と武蔵野の空襲	国内外の動き
1937年 (昭和12年)		7月7日 日中戦争、全面化
1938年 (昭和13年)	4月 軍の要請を受け、中島飛行機武蔵野製作所を開設	4月1日 国家総動員法の施行
1939年 (昭和14年)		9月1日 ドイツ、ポーランド侵入 第2次世界大戦勃発
1941年 (昭和16年)	1月 三鷹駅 武蔵野口開設 11月 海軍の要請を受け中島飛行機多摩製作所を開設。中島でのゼロ戦エンジンの生産が始まる	12月8日 真珠湾攻撃、太平洋戦争突入
1942年 (昭和17年)		4月18日 B25による東京初空襲 6月5日～7日 ミッドウェー海戦
1943年 (昭和18年)	10月 武蔵野製作所と多摩製作所を合併し、武蔵製作所に、工場への引込み線敷設	2月 ガダルカナル島から撤退 10月 学徒出陣
1944年 (昭和19年)	4月 学徒勤労働員が始まる 9月 成蹊学園、生徒・児童の集団疎開開始 11月24日 サイパン・テニアンより発進したB29爆撃機111機のうち24機が中島飛行機武蔵製作所を空襲（武蔵野初空襲の日） 工場内での死者57名・負傷者75名 12月3日 第2回空襲 勤労働員学生に多くの犠牲者が出る 12月27日 第3回空襲。（付属病院壊滅）	6月6日 連合軍ノルマンディーに上陸 6月16日 中国・成都を発進したB29爆撃機約50機が北九州・八幡製作所を空襲 7月9日 サイパン島陥落 8月2日 テニアン島陥落 10月10日 那覇空襲 10月20日 米軍レイテ島上陸 10月24～25日 レイテ沖海戦 10月25日 神風特別攻撃隊の初攻撃 12月13日 名古屋、B29による初空襲 12月19日 大阪初空襲
1945年 (昭和20年)	4月1日 中島飛行機、第一軍需工場となり、事実上国営化 1月9日 第4回空襲 2月17日 第5回空襲 米軍の硫黄島進攻作戦に合わせた海軍艦載機による空襲 4月2日 第6回空襲 夜間空襲、時限爆弾・照明弾を使用 4月7日 第7回空襲 1トン爆弾 4月12日 第8回空襲 田無駅周辺だけでも死者53名の大きな被害発生 7月29日 柳沢に1万ポンド・原爆模擬爆弾投下 8月8日 第9回空襲	1月3日 神戸、B29による初空襲 1月21日 米爆撃部隊司令官にカーチス・E・ルメイ少将着任 2月4日～11日 ヤルタ会談 2月19日 米軍、硫黄島上陸作戦開始 3月10日 東京下町大空襲 3月26日 硫黄島陥落 4月1日 米軍、沖縄本島に上陸作戦開始 5月8日 ドイツ降伏 6月23日 沖縄戦終結 7月26日 ポツダム宣言発表 8月6日 広島に原爆投下 8月8日 ソ連、対日参戦 8月9日 長崎に原爆投下 8月15日 終戦。（ポツダム宣言受諾）